

環境経営レポート

三晃プラスチック工業株式会社

2023年度

対象期間 2023年4月1日～2024年3月31日



エコアクション21
認定番号0009371

発行日 2023年4月1日
更新日 2024年 4月3日



SANKO

三晃プラスチック工業株式会社

目次

項目	ページ
ごあいさつ	3
環境経営方針	3
組織の概要	4
事業・製品の紹介	4
環境経営組織図及び役割・責任・権限表	5
主な環境負荷の実績	6
環境経営目標及びその実績	6
環境経営計画の取組結果とその評価	6～9
環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反・訴訟などの有無	10
緊急事態対応訓練	10
代表者による全体の評価と見直し・指示	10
これまでの環境活動の紹介	11

LED内照式箱文字 今までにない表現ができるようになり、納期も短納期を実現しました！
三晃プラスチック工業(株)オリジナルのLED内照式箱文字サインシリーズ！！ついに誕生しました！



私たち三晃プラスチック工業は、1962 年の創業以来“お客様の満足”を第一に考え、看板・サイン・ディスプレイなどの各種販促媒体の製造及び施工に取り組んでまいりました。事業活動における環境負荷低減に心がけ、地球環境の保全に貢献します。

三晃プラスチック工業株式会社

代表取締役社長 **金井和人**

環境経営方針

環境経営理念

三晃プラスチック工業株式会社は、ますます深刻化する地球温暖化や、地下資源の枯渇などの環境問題が、経営の重要課題との認識にたち、製造・販売事業活動における環境負荷の低減を図るために、業界・団体とも連携し、全社一丸となって自主的・積極的に、環境保全活動に取り組みます。

環境保全への行動指針

1. 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。
2. 次の事項について環境経営目標・環境経営計画を定め継続的な改善に努めます。
 - ① 電力及び燃料の二酸化炭素排出量の削減（低炭素社会への対応）
 - ② 水道水使用量の削減（水資源の保全）
 - ③ 廃棄物の削減
 - ④ 環境に配慮した製品・資材の購入を推進します
 - ⑤ 環境に配慮した製品の企画・開発を推進します
3. 地域や関係団体の環境活動に積極的に参加します
4. この環境経営方針は、全従業員に周知・徹底します

制定日：2012年10月6日

改定日：2023年 4月1日

代表取締役社長 **金井和人**

組織の概要

更新日：2024/3/31

会社名	三晃プラスチック工業株式会社	事業の規模	売上金額 1.69億円
代表取締役	金井和人	資本金	10,000,000円
所在地	本社 大阪府羽曳野市川向2061	延べ床面積	528㎡
環境管理責任者氏名及び担当者連絡先	責任者・担当者 金井 正次 072-958-0447	事業内容	屋内外看板及びサイン・ディスプレイの製作・施工
URL	https://www.sanko-ad.jp/	従業員	17名
		事業年度	4月1日～3月31日

認証・登録の対象組織・活動

登録組織名	三晃プラスチック工業株式会社
対象事業所	本社
対象外	なし
活動	屋内外看板及びサイン・ディスプレイの製作・施工

事業や製品（商品）の紹介

表面シート貼、小口塗装



白色カルブに表面シート貼

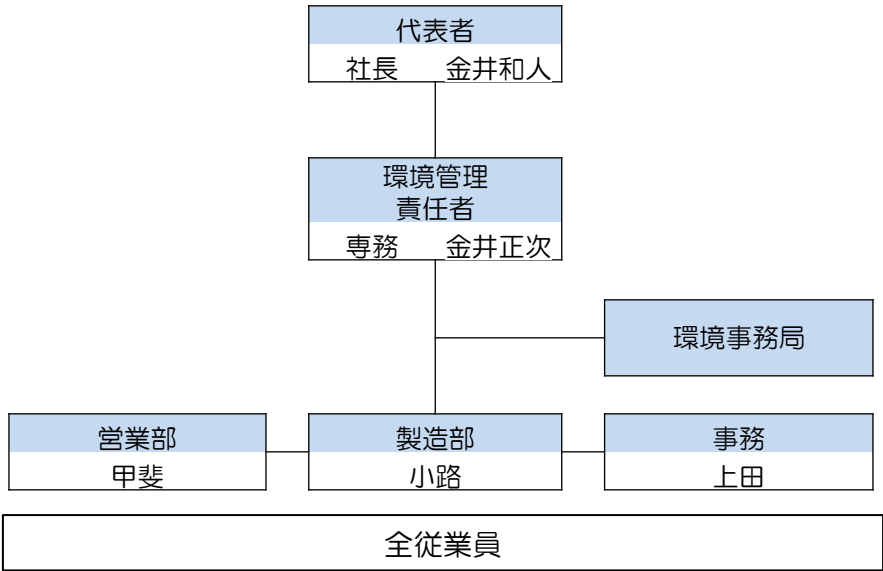


裏面は強力両面テープ付



2023年11月から新設備導入によりオリジナルのLED内照式箱文字生産・販売開始いたしました！





	役割・責任・権限
代表者（社長）	- 環境経営に関する統括責任 - 環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等経営資源を準備 - 環境管理責任者を任命 - 環境経営方針の策定・見直し - 環境経営目標・環境経営計画書を承認 - 代表者による全体の評価と見直し、指示 - 環境経営レポートの承認
環境管理責任者	- 環境経営システムの構築、実施、管理 - 環境関連法規等の取りまとめ表を承認 - 環境経営目標・環境経営計画書を確認 - 環境活動の取組結果を代表者へ報告 - 環境経営レポートの確認
環境事務局	- 環境管理責任者の補佐、製造部の事務局 - 環境活動の実績集計 - 環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理 - 環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 - 環境関連の外部コミュニケーションの窓口 - 環境経営レポートの作成、公開（事務所に備え付けと地域事務局への送付）
部門長	- 自部門における環境経営方針の周知 - 自部門の従業員に対する教育訓練の実施 - 自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告 - 自部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施 - 自部門の想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成 - 試行・訓練を実施、記録の作成 - 自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	- 環境方針の理解と環境への取組の重要性を自覚 - 決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

会社主な環境負荷の実績

項 目	単位	2021年	2022年	2023年
二酸化炭素総排出量	kg-CO ₂	48,549	19,065	49,376
廃棄物排出量				
一般廃棄物排出量	k g	4,500	7,839	7,803
産業廃棄物排出量	トン	0	0	0
水使用量	m ³	174	168	142
	kg-CO2/kWh	0.418	0.309	0.434

※関西電力2020年度二酸化炭素排出係数（調整後）0.434
※都市ガス係数2.16 ガソリン係数2.32 軽油係数2.58 灯油係数2.49 を使用して算出

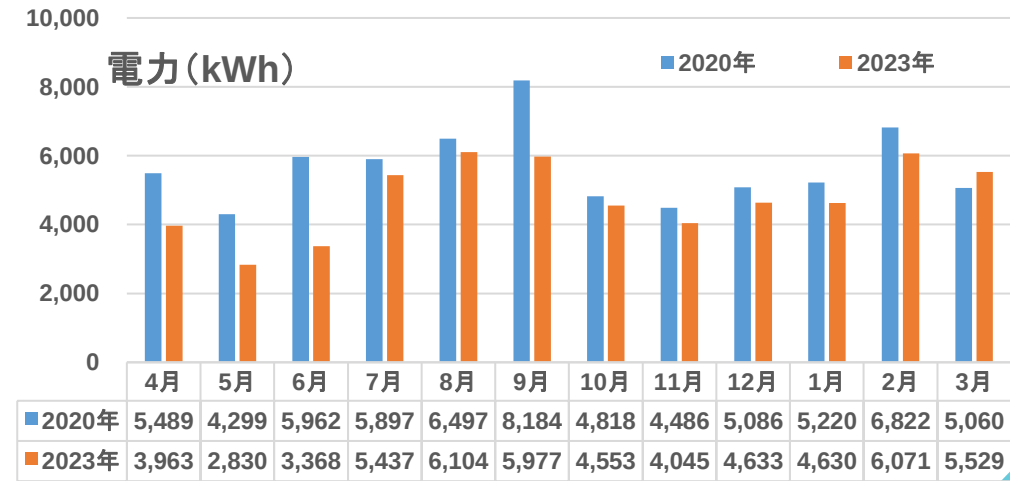
環境経営目標及びその実績

年 度		基準値	2023年		評価	2024年	2025年
項 目		(基準年)	(目標)	(実績)		(目標)	(目標)
電力による二酸化炭素削減	kg-CO2	23,805	23,805	24,799	×	23,805	23,805
	基準年度比	2020年	100%	104%		100%	100%
都市ガスによる二酸化炭素削減	kg-CO2	39	39	32	○	39	39
	基準年度比	2020年	100%	83%		100%	100%
自動車燃料による二酸化炭素削減	kg-CO2	19,610	19,610	19,946	×	0	0
	基準年度比	2020年	100%	102%		0%	0%
灯油使用量の削減	kg-CO2	7,139	7,139	4600	○	7,139	7,139
	基準年度比	2020年	100%	64%		100%	100%
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO2	50,592	50,592	49,376	○	30,983	30,983
一般廃棄物の削減	kg	5,332	5,332	4,212	○	5,332	5,332
	基準年度比	2020年	100%	79%		100%	100%
水道水の削減	m ³	161	161	142	○	161	161
	基準年度比	2020年	100%	88%		100%	100%
環境に配慮した生産活動	行動目標（次項による）						
課題を解決しチャンスを活かす取組	行動目標（次項による）						

環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の計画

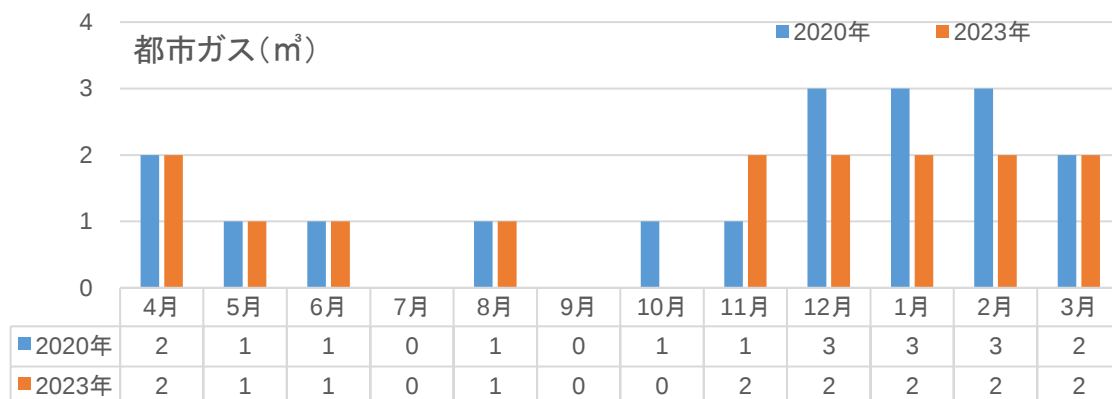
数値目標：○達成 ×未達成

電力による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	×	不要照明の消灯はおおむね徹底できているこのまま継続し、今後も随時LED照明に交換していく。
・空調温度の適正化（冷房28℃ 暖房20℃）	○	設備増加に伴い、電力の消費量が増加するため、今後も生産工程の効率化を引き続き検討していく
・不要照明の消灯	○	
・定時退社の実施（毎週金曜日）	○	
・生産工程の待機時間短縮	○	
・空気圧縮機のエア洩れ点検	○	

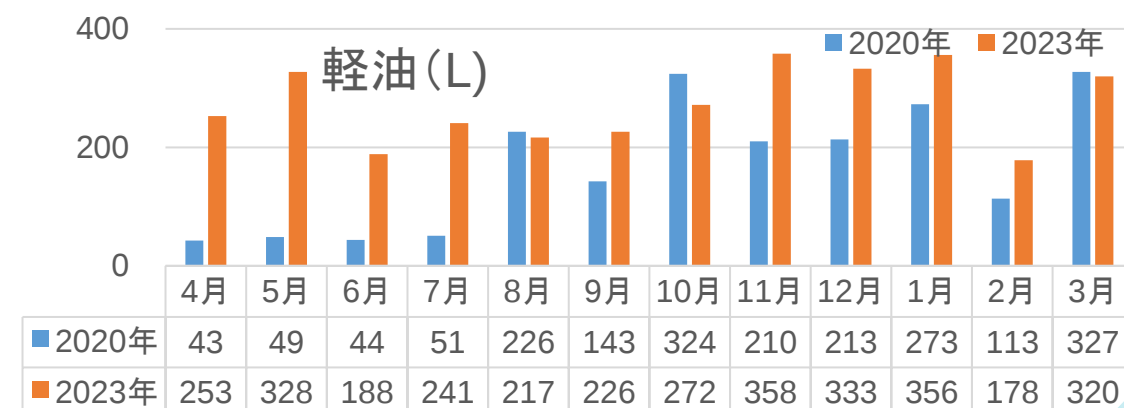
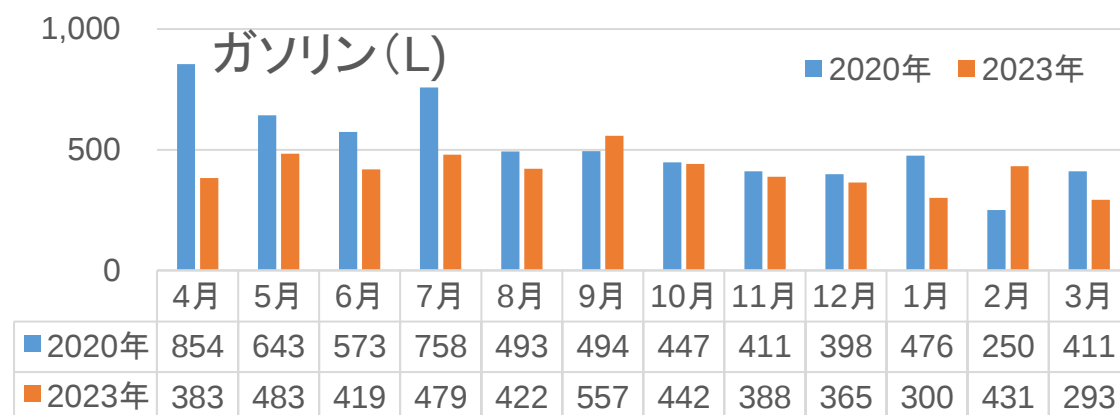


環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の計画

都市ガスによる二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	○	生産工程ではガスは使用しない為、生産量による変化はない。
・温水温度の適正化	○	基準年と同じ数値を目標にしており、ほぼクリアしている。
		このまま増加しないように工夫していく。



自動車燃料による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	×	納品は引取りがメインで宅配便で発送などでほぼ賄っている。
・アイドリングストップ	○	一部の取引先のみまとめて配達する。
・効率的なルートで配送	○	今後も納品は来店引取や宅配便発送をメインにして
・エリア別営業活動の見し	△	工事や現地調査による見積などをメインに車を利用していく。



環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の計画

灯油使用量の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	○	寒さが厳しい時期は使用量が増えるのはやむをえないが、トータル的には前年よりも使用量が削減できた。
・使用量削減の呼びかけ	○	

1,000

灯油(L)

500

0

■ 2020年 ■ 2023年

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
■ 2020年	620	218	100	0	0	0	0	0	241	422	626	640
■ 2023年	220	0	0	0	0	0	0	0	0	440	659	528



一般廃棄物の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	○	ごみの分別と梱包材の再利用は徹底できているので、継続していく。リサイクル化できるものは100%リサイクル化していく。
・分別の徹底	○	シュレッダー廃紙のリサイクル化も引き続き継続している
・帳票見直しによる印刷物の削減	○	
・梱包材の再利用	○	

1,000

一般廃棄物(kg)

500

0

■ 2020年 ■ 2023年

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
■ 2020年	408	416	628	516	296	408	464	300	328	328	424	560
■ 2023年	460	276	376	252	332	376	476	292	404	284	312	372



水道水の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	○	節水活動を長年してきているため、これ以上減少させるのは難しい為現状維持を今後の目標とする
・節水呼びかけ	○	

40

水道水(m³)

20

0

■ 2020年 ■ 2023年

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
■ 2020年	0	26	0	30	0	27	0	27	0	27	0	24
■ 2023年	0	25	0	22	0	22	0	24	0	26	0	23



環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の計画

グリーン購入の推進	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	○	照明商品はLED商品を第一に提案している。
・グリーン購入法適合商品エコマーク認定商品の購入	○	また、今期はグリーン購入法適合商品やエコマーク消耗品関係をできるだけ選定して購入を続ける
・有害性の少ない資材の購入	○	
・省エネ性能の高い電気製品への交換LED等	○	

事務所で使用する事務用品などはグリーン購入法適合商品やエコマーク認定商品の購入を意識している
類似品がある場合は下記マークの付いた商品を積極的に購入する活動をしている。



グリーン購入法適合マーク

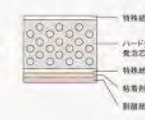
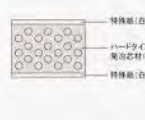
環境に配慮した生産活動	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
・産業廃棄物の削減、ゼロ化	○	照明商品はLED商品を第一に提案している。今後も提案販売推進していく。
・LED照明の販売	○	



最適な配光設計で「照射距離」をさらにパワーアップ!!

新しい「アドビュー-L2」は新設計のLEDモジュールで、照射距離が従来型（アドビュー-L1）の約1.2倍*にアップ。さらに大型のサインに対応します。*当社アドビュー-L1と比べ（主として使用）交通広域やビル屋上の大型サインなど

※照射距離 PA



エコハーモニー

CO₂ 排出量を約 34%削減

CO₂ 排出量を
約 34%削減!



再生原料を全く使用しない気泡緩衝材1本（※1）の、原料採掘から製造、輸送、廃棄までで排出されるCO₂は約9.4kgにもなります。再生原料を使用したエコハーモニー®1本（※2）の、原料採掘から製造、輸送、廃棄までで排出されるCO₂は約6.2kgと、約34%減らすことができます。気泡緩衝材を利用するにあたり、CO₂排出量が高いのは原料採掘～原料精製の工程と、廃棄（焼却処分）時です。

ゆえに、再生原料を使用すると、原料採掘～原料精製の工程が異なり、CO₂排出量が大幅に減るのです。

※1) 1本＝H37 相当品（1200mm 幅×42m巻）

※2) 1本＝H37（1200mm 幅×42m巻）、カラーにこだわらず有色再生原料を使用しているため、色にばらつきができます。色は選べませんが、クリア（透明タイプ）とミルキー（半透明タイプ）があります。

課題を解決しチャンスを活かす取組	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
・技術の継承	○	事業復活支援の助成金を申請し採択を受けた。交付決定のタイミングで2023年11月設備の導入・生産開始現在は販売サイトも公開している。
・企業PRによる顧客獲得	△	
・事業拡大のための資金調達、人材確保	△	
・新製品・商品開発	○	
・新設備導入	△	

取組紹介欄 今まで一部外注してきたLED内照式箱文字を内製化する為に新規設備を導入しました
今までは手作業による調整が必要であったりしたが機械化により、組立のみで調整は不要になりました
今まで製作できなかった小さなサイズにも対応でき、付加価値もあります！
原材料はバイオマス素材なので環境にも配慮した商品です。



環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）
廃棄物処理法	一般廃棄物
浄化槽法	浄化槽
フロン排出抑制法	業務用空調機
自動車NOx・PM法	対策地区内で排気ガス規制に適合した自動車の使用
グリーン購入法	できる限り環境物品等を選択するよう努める

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。

なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

外部からの環境上の苦情・要望等

今までに一度もありません。

緊急事態対応の試行・訓練

緊急事態の想定：火災の発生	
■実施日： 2023年12月1日	■実施場所：本社工場
■参加者： 従業員全員	
■実施内容： ☒ 通報訓練 ☒ 消火訓練 ☒ 避難訓練 避難経路や消火器の使用方法的の確認と通報の練習など	
■評価： 問題なし	手順書の変更の必要性 ☐ あり ☒ なし
■実施状況の様子 避難経路の確認、消火器の設置場所と使用方法・保管状況についての周知	

代表者による全体の評価と見直し・指示

【前回の指示への取組結果】

実施日：2024/4/3

前回の審査では指摘事項はなく、ホームページに環境経営レポートを掲載することを推奨いただきました

→ ホームページ会社情報の末尾付近、環境への取り組みの末尾にPDF形式にてどなたでもダウンロード閲覧可能になっております。

エコアクションを開始して10年以上経過している為、使用量の削減も限界が見えてきましたので、今回は水道光熱費の目標を100%に設定し、現状維持を目指し、ほぼ良い結果になりました。新型コロナウイルスの影響も2022年度後半は落ち着きを感じられ、感染拡大のリスクは少なくなったものの、長引くロシアの侵攻による影響と合わせて、原材料や資材の価格高騰はとどまるところを知りません。

半年、1年で大きいものは1.5倍～2倍になったものも存在します。得意先の事情もあり、高騰分を自動的に製品価格にそのまま反映させることは難しく以前と同じ受注があっても利益減の状況が続いています。

よって、企業努力により受注が100%回復できたとしても利益確保が非常に困難な状況です。この状況を打開するべく、2023年11月新規設備を導入し今まで外注していたLED内照式箱文字の内製化を図り、納期の短縮・今までできなかったデザインやサイズに対応・新しい表現ができることにより、オリジナル製品で差別化をはかり、映えるデザインの提案をし、手作業だった工程を機械化することにより自社作業の効率化と顧客の満足度を確保し、オリジナルデザインで短納期かつ、バイオマス原料を使用し環境に配慮した製品であることをアピールして

新商品を入口にしサイン関係を全て一括して注文いただけるビジネスパートナーとの新しい出会いのきっかけとなってくれることを期待し、今後も、サイン関係を一括で任せいただけるあらゆるデザインやニーズに応えることができるビジネスパートナーであり続ける為に立ち止まることなく、環境にも配慮し随時環境負荷の少ない製品の提供と原材料の調達を随時検討し続けて、持続可能な社会の一企業としての役割を果たしていきます。

環境経営方針	☒ 変更なし	☐ 変更あり	変更の必要性は感じられませんでした
環境経営目標・計画	☒ 変更なし	☐ 変更あり	目標・計画はできる限り具体的に毎回見直したい
実施体制他	☒ 変更なし	☐ 変更あり	随時必要に応じて対応していく

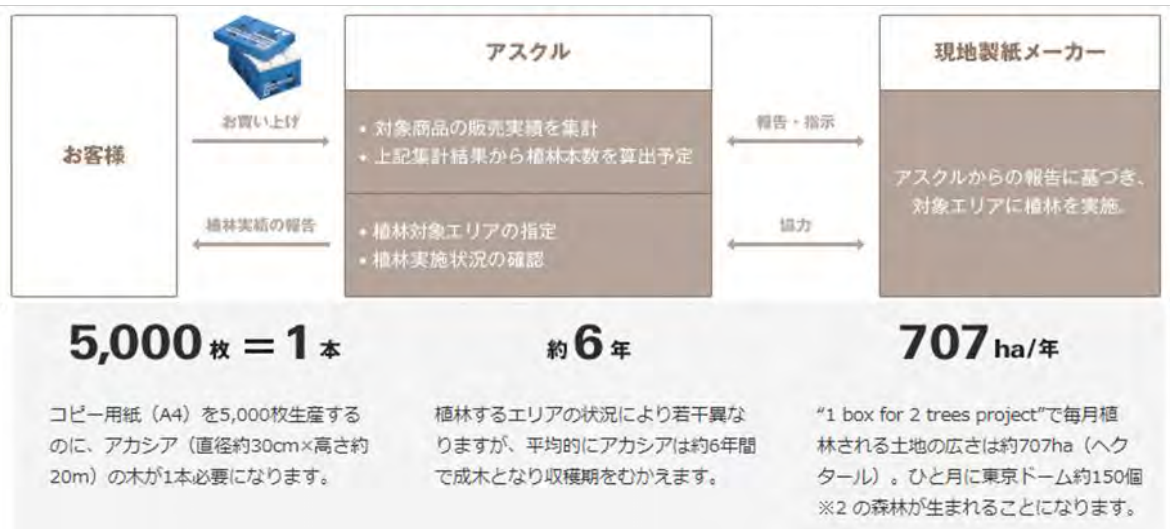
これまでの環境活動の紹介

できるだけ環境負荷が少ない商品の購入の推進など



“1 box for 2 trees project”とは？

インドネシアにおいてA4サイズのコピー用紙1箱（A4/5,000枚）※1生産するのに、アカシアやユーカリなどの植林木が約1本必要です。“1 box for 2 trees project”では、お客様が購入されたインドネシア産コピー用紙で消費された原材料の倍以上の植林を、生産国であるインドネシアの適切な地域に行い、持続可能な原材料になりえることをアスクルが確認していきます。



編集後記

水道光熱費に関しましては10年以上エコアクションにて使用量の削減を目指して結果が出ていたものの、限界値が見えてきましたので、今回は100%現状維持を目指してほぼ良い結果になりました。節水・ゴミの分別（端材の分別）・ゴミの削減（ゴミ排出量記録表の活用）は定着しております。コンプレッサーや業務用エアコンの簡易点検も点検表に追加し、点検を実施しております。

今後もエコアクション認定を受けているSDGs活動宣言も2023年6月2日にしている企業として、先端技術を積極的に導入し石油由来の製品を扱うからこそ、温室効果ガスの削減と環境配慮型製品の提案を継続して行っていく、持続可能な社会の一企業としての営業活動に参加させて頂いていることに（組織の一員としてだけでなく、子を持つ個人としても）感謝しております。

